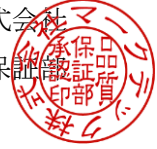


お客様各位

2024年9月吉日
マークテック株式会社
品質保証課



紫外線強度計 測定結果報告書の書式変更のお知らせ

拝啓

貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より弊社製品をご愛顧頂きまして誠に有難うございます。

この度、紫外線強度計の測定結果報告書について書式を変更することとなりましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1. 対象製品

紫外線強度計 UV-2500Ⅲ

2. 理由

受入値および校正値について標準器との差異を明確にするため測定結果報告書の書式を変更させていただきます。

3. 変更内容

【変更前】

- ・測定結果報告書に受入値（調整前試験器指示値）を記載

【変更後】

- ・受入値報告書に受入値（調整前試験器指示値）および標準器との差異を記載

※測定結果報告書に校正値および標準器との差異を記載いたします。

詳細については別紙報告書サンプルをご確認ください。

4. 適用時期

2024年10月以降の発行分より適用いたします。

以上

INFORMATION ONLY

校正証明書

依頼者 SAMPLE

品名 紫外線強度計

型式 UV-2500III

製造番号 本体 *****
受光部 *****

管理番号 -

上記の製品は、NIST(National Institute of Standards and Technology)とのトレーサブルな校正機器を使用し当社の作業標準に従って校正されていることを証明いたします。なお、測定結果は次頁のとおりです。

校正日 2024年6月28日



MARKTEC 株式会社

成田工場 品質保証部

千葉県成田市吉岡681-4



使用機器

| 品名 | 型式 | 製造番号 | 標準器校正日 | 校正有効期限 |
|--|----------------------------------|--------------------|------------|------------|
| 第一標準器 0-15000 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ | 本体 XR-1000 受光部 XDS-1000 | 2036206 2036207 | 2023/04/18 | 校正周期1年 |
| 第二標準器 | UV-2500III・D | 本体 08 受光部 08 | 2024/02/20 | 2024/08/20 |
| 光源 UV照射器 | LDR2- 100UV2-365-W | 34255A001 | - | - |

INFORMATION ONLY

測定結果報告書

| 確認 | 試験 |
|----|----|
| | |

測定方法 受光部へ光源(UV照射器)より垂直に紫外線を照射し各指示値における紫外線強度を測定し第二標準器との比較を行う。
各指示値の誤差が2.5%を超えている場合は、2.5%以内となるよう調整を行う。
「調整前試験器指示値」は調整する必要がある場合は調整前の値を表示し、調整する必要のない場合または新規製作品については「-」で表示する。

校正条件 試験時の室温 23℃
試験時の湿度 60%

新規製作 校正試験

測定日 2024年6月28日

測定結果

| 標準器指示値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) | 調整前試験器 指示値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) | 校正値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) |
|---|--|--------------------------------------|
| 0 | 0 | 0 |
| 1000 | 970 | 1000 |
| 2000 | 1940 | 2000 |
| 5000 | 4840 | 5000 |
| 10000 | 9680 | 10000 |
| 15000 | 14520 | 15000 |

INFORMATION ONLY
校正証明書

依頼者 SAMPLE

品名 紫外線強度計

型式 UV-2500Ⅲ

製造番号 本体 *****

受光部 *****

管理番号 —

SAMPLE

上記の製品は、NIST(National Institute of Standards and Technology)とのトレーサブルな校正機器を使用し当社の作業標準に従って校正されていることを証明いたします。なお、測定結果は次頁のとおりです。

校正日 2024年6月28日



株式会社

成田工場 品質保証部

千葉県成田市吉岡681-4



使用機器

| 品名 | 型式 | 製造番号 | 標準器校正日 | 校正有効期限 |
|--|----------------------------------|--------------------|------------|------------|
| 第一標準器 0-15000 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ | 本体 XR-1000 受光部 XDS-1000 | 2036206 2036207 | 2023/04/18 | 校正周期1年 |
| 第二標準器 | UV-2500Ⅲ・D | 本体 08 受光部 08 | 2024/02/20 | 2024/08/20 |
| 光源 UV照射器 | LDR2- 100UV2-365-W | 34255A001 | — | — |

INFORMATION ONLY

| 確認 | 試験 |
|----|----|
| | |

測定結果報告書

測定方法 受光部へ光源 (UV照射器)より垂直に紫外線を照射し各指示値における紫外線強度を測定し第二標準器との比較を行う。
各指示値の誤差が±2.5%以内であることを確認する。

校正条件 試験時の室温 23℃
試験時の湿度 60%

新規製作 校正試験

測定日 2024年6月28日

測定結果

| 標準器指示値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) | 校正値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) | 標準器との差異 (%) |
|---|--------------------------------------|----------------|
| 0 | 0 | 0.00% |
| 1000 | 1000 | 0.00% |
| 2000 | 2000 | 0.00% |
| 5000 | 5000 | 0.00% |
| 10000 | 10000 | 0.00% |
| 15000 | 15000 | 0.00% |

INFORMATION ONLY
UV-2500III 受入値報告書

依頼者 SAMPLE

測定方法 受光部へ光源(UV照射器)より垂直に紫外線を照射し各指示値における紫外線強度を測定し第二標準器との比較を行う。
各指示値の誤差が2.5%を超えている場合は、2.5%以内となるよう調整を行う。
調整前試験機指示値は調整する必要のない場合については「-」で表示する。また、測定不可の場合は「/」を表示する

製造番号 本体 *****
受光部 *****

測定日 2024年6月20日

測定結果

| 標準器指示値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) | 調整前試験器指示値 ($\mu\text{W}/\text{cm}^2$) | 標準器との差異 (%) |
|---|--|----------------|
| 0 | 0 | 0.00% |
| 1000 | 970 | -3.00% |
| 2000 | 1940 | -3.00% |
| 5000 | 4840 | -3.20% |
| 10000 | 9680 | -3.20% |
| 15000 | 14520 | -3.20% |